

社会への取り組み

日本化薬グループはさまざまな地域で事業を営んでいます。さまざまなステークホルダーのひとつである地域の皆さまとのコミュニケーションを活発に行い地域に根付いた会社でありたいと願っています。

ピンクリボン活動

当社では、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝えるピンクリボン活動を2004年度から独自に開始し、2012年度で9年目となりました。

活動内容は、乳がん関連のウェブサイトの運営・社員の「ピンクリボンバッヂ」の着用・「自動車用ステッカー」の貼付・啓発グッズの配布などを行っていますが、2012年度は全国事業場（株）日本化薬福山・厚狭工場・高崎工場・姫路工場・東京事業所等）の最寄り駅周辺で配布し、乳がん検診の大切さを呼びかけました。



ピンクリボン活動年数
9年目



日本化薬グループピンクリボン活動オリジナルキャラクター「KAYAMI」

▶ [ピンクリボン活動紹介ページ](#)

▶ [乳がんinfoナビ](#)

ピンクリボン活動街頭キャンペーンに参加して 医薬開発本部 葛西 彩香

初めは少し緊張しましたが、ピンクリボン活動を通じて地域の方々の温かい笑顔に触れ合うことができ、とても新鮮で有意義な時間を過ごせました。この活動の中で、「ピンクリボン活動って何?」「乳がん検診ってそんなに大事なの?」……そんな声をたくさん耳にしました。これを機に、地域の方々に乳がん検診について少しでも意識してもらえたらと思っています。



難病とたたかう子どもと家族の滞在施設「あすなろの家」

「難病とたたかう子どもと家族の手助けを」を合言葉に、創立80周年の記念事業の一環として、埼玉県さいたま市に介護者用滞在施設「あすなろの家」を開設し運営しています。この施設では、利用者のプライバシーを守るとともに、闘病生活を送る子どもを持つ親同士が交流を図ることができ、介護者の方の精神的負担を軽減する手助けとなるよう工夫しています。

▶ [「あすなろの家」概要](#)

153家族
年間*利用家族数
*2012年1月1日～12月31日



食堂

「あすなろの家」 今日この頃 ハウスマネージャー 安井 秀夫

「あすなろの家」も設立後14年経ち、ハウスマネージャーも私で3代目。10室ある個室の利用稼働率が80%を超える月もあり、忙しい中何かと流されそうになりがちです。このような中にあっても、ご利用者との日頃の会話やアンケートなどからご希望、ご要望を引き出し、安心して滞在いただくために改善へと繋げるよう心がけています。一例として、洗濯機・乾燥機の使用状況を一目でわかるように利用部屋ナンバーを各機器に貼り付けるマグネット板の設置などを進めています。すべてのご希望に応えることは難しいですが、引き続きできる限りのことをしていきたいと思っております。



LRIへの支援

LRIとはLong-range Research Initiative（長期自主研究）の略で、日米欧の化学産業界（日本化学工業協会、米国化学協会、欧州化学工業連盟）の協力下で進められている活動です。ICCA（International Council of Chemical Associations）の自主活動のひとつであり、内分泌かく乱作用、神経毒性、化学発がん、免疫毒性、リスク評価の精緻化に焦点をあて、人の健康や環境に及ぼす化学物質の影響に関する研究を長期的に支援しています。

日本化薬グループはこのLRI支援活動が始まった1999年から積極的に賛同し、LRI活動のための資金を出資しています。

▶ [LRI](#)

「夏休み子ども化学実験ショー2012」に参加

日本化薬グループは、2012年8月4日（土）・5日（日）の2日間、日本科学技術館（東京・九段下）で開催された小・中学生向けの化学実験イベント「夏休み子ども化学実験ショー」※に参加し、日本化薬グループは「光であそぼう～虹色万華鏡づくり～」というテーマで実験を行いました。

今回の実験は、光とは何か、その光を操って、テレビやパソコンにどうやって画像を映し出しているのかを学び、テレビの重要な部品のひとつである「偏光フィルム」を使った実験をしました。2日間で250名程の子どもたちが参加し、日本化薬グループ社員の話を中心に聞き、実験に取り組んでいました。日本化薬グループでは、未来を担う子どもたちに化学の面白さを少しでも理解していただけるよう、次世代育成の貢献に積極的に取り組んでまいります。

※「夏休み子ども化学実験ショー」は、化学の面白さや不思議さ、化学の社会への貢献などを広く一般の方に知ってもらう目的で、「夢・化学-21」委員会主催のイベントです。



実験風景

ヤブロンカ村消防署への空気呼吸器寄贈 INDET SAFETY SYSTEMS a.s.

INDET SAFETY SYSTEMS a.s.（ISS）は2013年3月26日にヤブロンカ村の消防署へ空気呼吸器を4セット寄付しました。ISSはヤブロンカ村に第2、3工場を保有しており、自動車用安全部品を生産しています。

消防署が従来保有していた空気呼吸器は古く、性能が低いため消防士の活動を制約していました。空気呼吸器は火災時の緊急避難、消火、救助活動、マンホールやタンク内での作業など低酸素環境で使用されます。この空気呼吸器のマスクは消防士のヘルメットに固定でき、ボンベから空気がマスクに供給されます。

消防署から「厳しい経済状況が続く中、寄付をしていただいたことを感謝しております。おかげで最新の器具を導入することができました。」という感謝の言葉をいただきました。ISSは今後も地域に対して何ができるのかを考え、社会的責任を果たしてまいります。

▶ [INDET SAFETY SYSTEMS a.s. \(ISS\)](#)



地域との関わり

日本化薬グループでは、工場祭や各施設の開放、清掃活動、懇談会などを通して、地域の皆さまに、当社グループの事業内容をご理解いただけるよう努めています。

今後もさまざまな交流の場を設け、地域の皆さまとのコミュニケーションを活発に行い、地域に根付いた会社でありたいと願っています。

日本化薬の締結している主な地域との協定

事業場	協定名	協定先
福山工場	公害防止に関する協定	広島県、福山市
厚狭工場	水質汚濁防止に関する協定	山口県漁業協同組合
	環境保全に関する協定	山陽小野田市
東京工場	緑の協定	足立区
	着色排水問題協議会設置の合意書	東京都下水道局第二管理事務所
	震災時における災害時相互応援に関する協定	足立区新田町内会、新田一丁目団地自治会
	市民用小型ポンプ格納庫設置場所	千住消防署
東京事業所	消防関連施設提供 1. 消防水利の提供 2. 渡し舟の災害救助時の出勤 3. 消防団協力事業所 4. 高所見張所としての屋上部分の使用協力	東京消防庁赤羽消防署
高崎工場	自衛消防隊の消火協力に関する協定書	高崎市等広域消防局
姫路工場	排水の管理に関する覚書	姫路市
鹿島工場	公害防止に関する協定	茨城県、鹿嶋市、神栖市

工場祭などの地域との交流

事業場	分類	内容	時期
福山工場 ((株)日本化薬福山)	祭り	シャイニング福山祭開催	隔年4月
		福山バラ祭り・福山夏祭り協賛	5月・8月
	大会	テニス大会開催	11月
	施設開放	サッカー場・野球場・テニスコート等	年中
	清掃	工場周辺の清掃活動実施	春・秋
厚狭工場	祭り	わっしょい！カヤク祭り開催 (厚和産業、化薬アクゾ(株)、カヤク・ジャパン(株)と合同)	11月
	大会	市スポーツ少年団バレーボール大会主催	5月
	懇談会	地区懇談会開催 (川東工場周辺自治会を対象に、化薬アクゾ(株)と合同開催)	6月
	施設開放	体育館	随時
	清掃	厚狭川沿線道路ゴミ拾い実施 (労組厚狭支部との合同開催)	10月
東京工場 ((株)日本化薬東京)	祭り	さつき祭り開催	5月

	公開講座	餅つき大会開催 小学生へ公開講座（染料・染色の実技）	12月 随時
	工場見学	工場見学会開催	随時
	施設開放	駐車場開放（地域野球リーグ時期）	4～10月
	清掃	工場内および周辺の一斉清掃実施	毎水曜日
東京事業所	祭り	春祭り開催	5月
		熊野神社例大祭参加	隔年9月
		餅つき大会開催	12月
	公開講座	夏休み公開講座開催 小学生対象	8月
	懇談会	志茂3、4丁目自治会役員対象説明会開催	5月
	施設開放	赤羽消防署関係練習場所提供	随時
	交通安全	全国交通安全運動期間に合わせ北本通りでの交通安全指導 （東京事業区交通安全推進委員）	春・秋
	寄付	昼食に募金メニューを設定（料金の一部を寄付）	通年
		東日本復興支援	5月
		ペットボトルで世界の子どもにワクチンを	通年
清掃	東京事業所周辺清掃活動実施	毎日	
	クリーンアップキャンペーン実施（赤羽駅～荒川）	10月	
高崎工場	祭り	ふれあい祭り開催	5月第二日曜日
		岩鼻子育観世音大祭参加	8月
		納涼盆踊り開催（岩鼻町との共催）	8月
	工場見学	地域の小学生・中学生・高校生の実習、工場見学会	随時
	懇談会	地域役員との工場見学&懇談会	2月
	施設開放	駐車場貸与（近隣公園イベント時）	4月
		近隣幼稚園児を招待して芋ほり	10月
施設開放（野球場、体育館、テニスコート）		随時	
姫路工場	祭り	納涼花火大会開催	8月
	施設開放	駐車場開放（地域、近隣の小学校・中学校の運動会）	9月
	清掃	工場周辺清掃活動実施	4月、10月
鹿島工場	懇談会	波崎地区行政委員との懇談会開催	6月
	清掃	アグロ研究所合同清掃活動実施	毎月
		波崎地区工業団地内一斉清掃参加	2月、9月

「納涼花火大会」で地域と交流 姫路工場

姫路工場では、毎年8月の最終日曜日に地域との共生・交流を目的として花火大会を行っています。

2012年は8月26日（日）に開催しました。今年で19回目を迎えますが、毎年来場者が増加しここ数年は参加者が1,500名超、今年は1,700名を超える多くの方に参加していただきました。開始時間は18：00を予定していましたが、30分前には受付に長蛇の列ができるほどでした。口コミで花火大会の情報が広まり、遠方の方も来場されているとのことです。



今年のオープニングは、「サンデー・サウンズ・ジャズオーケストラ」を招き、スタートから生演奏で会場が盛り上がりました。模擬店も例年の焼きそば・アイス・ジュースに加えて、射的・フライドポテトを取り入れ一部内容を変更しました。どの模擬店にもお客様がびっしりと列を作り大忙しでしたが、お客様の喜んでいる姿に元気づけられ皆精一杯対応に励みました。また、途中には福引き抽選会もあり子どもたちは大喜びでした。



工場長、労組支部長、実行委員長の挨拶も終わり、メインイベントの打上げ花火は、客席と花火が近いので他では味わえない大迫力です。打上げ花火・仕掛け花火の「キティちゃん」・ナイアガラが登場し、会場は大歓声に包まれました。地域の方々、従業員ともに去りゆく夏の良い思い出となりました。来年以降も引き続き従業員一同一丸となって、地域の方々に楽しんでいただきます。